

## NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社  
2018年11月14日

### 三井住友銀行の「ESG/SDGs評価」に基づく 初のコミットメントライン・シンジケーションで最上位評価の取得

日本板硝子株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼 CEO：森重樹、以下「NSG」）は、株式会社三井住友銀行（以下「SMBC」）の「ESG/SDGs評価コミットメントライン・シンジケーション」において最上位の評価を取得し、それに基づく融資契約を締結しました。

本件は SMBC と株式会社日本総合研究所が作成した基準に基づき、NSG の ESG 側面の取組や情報開示、SDGs 達成への貢献を評価したものであり、以下の点が高く評価されました。

- E：自社の事業活動に伴う主な環境負荷をグループ会社も含めて把握。加えて、製品のライフサイクルを通じて環境負荷削減に貢献する VA（Value Added）製品の販売を拡大する方針を打ち出し、持続可能な社会の実現に貢献している。
- S：グループ全社で詳細な安全実績のレビューを実施し、重大災害度数率が減少。また、従業員の働き方改革を推進すると共に、サプライチェーン全体で CSR を推進するため「NSG グループ サプライヤー行動規範」を制定している。
- G：全社横断組織として「サステナビリティ委員会」を設置し、取組を全社的に推進している。また、統合報告書や「NSG Group サステナビリティポリシー」を開示し、組織としての取組方針を明確化している。
- SDGs：サステナビリティ委員会において、SDGs 達成に向けた自社の貢献のあり方について議論するとともに、株主・投資家向け説明会で、SDGs を含むサステナビリティに関する取組を説明している。

NSG は、安全性と快適性の向上に役立つ VA 製品の提供と気候変動の影響軽減により、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

**日本板硝子株式会社（NSG グループ）** は、建築用・自動車用ガラスおよび高機能ガラス製品の分野における主要メーカーです。1918 年に創業し、グループ従業員数は約 27,000 人。世界各地に主要な製造拠点をもち、100 カ国以上で製品の販売を行っています。  
<http://www.nsg.co.jp>